

チム九

印刷を支え加工を活かす

代表取締役社長

橋野 昌幸

従業員の皆さん、あけましておめでとうござい
ます。昨年は、旭紙工株式会社の大きな改革とし
て「班長制度」を導入。これが予想を上回る効果を
生み、より良い会社を目指す上で、手応えを感じ
られる1年となりました。さらなるステップアッ
プを目指すために2025年の抱負をお伝えし、
私からの新年の挨拶とさせていただきます。



1年

班長たちの頼もしさを感じた

新たに取り入れた班長制度では、
新入社員や外国人の方、パートアル
バイトの方にも、班長という役割を
担っていただきました。それぞれ、
班長としての自覚をしっかりと持
ち、毎週2回の班朝礼を取り仕切っ
てくださいました。この制度の導入
により目指したのは、きめ細かな指
導と、社内ルールの徹底を推進する
こと。実際にはじめてみると、期待
した以上の効果が表れました。特筆
すべきは、班長を通して現場のリア
ルな要望を吸い上げられるようにな
った点でしょう。班朝礼は少人数
で行うため、現場で働いている社員
たちにとって、意見を言いやすい場
になっていと感じます。たとえ
ば、職場では携帯電話の持ち込みを
禁止していますが、携帯電話がない
と電卓機能を使えないため、現場で
の計算が大変だという意見が届き
ました。そこで、即日購入した
140個の電卓。皆さんにお配りし
たところ、喜んでいただけただよう
です。

素晴らしい効果を生み出して
いるこの班長制度を、今年により充実
したものに発展させてほしいと願っ
ています。

労働環境の改善を目指して

私が常日頃から考えているのは、
「社員にとって大変な仕事を、どの
ように減らすか」ということ。中で
も頭を悩ませていたのが、荷物に
ラップを巻く作業です。これは非常
に骨が折れる仕事で、夏場などは1
つを巻き終えるだけで体中が汗

びっしょりになってしまうほど。そ
うした折、昨年6月に訪れたドイツ
での展示会で、画期的な製品を見つ
けました。自動でラップを巻くこと
のできる機械です。即決で購入を決
め、製品が届いてから実際に使っ
てみたところ、作業が格段に楽にな
りました。今はまだ全社で2台しか
ないこの機械ですが、順次増やして
いく予定です。

さらに、現在改善に取り組んでい
るのが、パレットに積まれて運ばれ
てくる紙を、紙揃え機へと移動する
作業です。こちらも今は人力で行っ
ているため、大変な重労働。機械
メーカーの協力のもと、この作業を
担ってくれるロボットの開発に力
を入れています。完成を楽しみに
していただければと思います。

課題解決のための取り組み

とは

明るいニュースがある一方で、見
えてきた課題もありました。それ
は、作業の合間に行う機械をセッ
トする作業に、時間がかかりすぎ
てしまうという点です。機械の停止時間

が長ければ、その分の売り上げが落
ち、帰宅時間の遅れにもつながりま
す。改善に向け、早急に取り組む必
要があると感じているところです。

稼働率を上げるための方策は、大
きく3つ。まず1つ目は、機械の入
念なメンテナンス。2つ目は、段取
りの手配。これにはケースやラベ
ル、積むためのパレットといった必
要な備品を、事前に正しく用意する
ことが大切です。そして3つ目に、
機械のセット技能の向上があげら
れます。昨年はこの3つが不十分で
あったため、機械が停止したときの
タイムロスにつながっていました。
今掲げた3つの方針を受け止めて
いただき、具体案として現場に展開
していただくよう、管理職の皆さん
には期待しています。

一人ひとりの意見が会社を 変える力に

新年を迎えた今、最後にお伝えし
たいことがあります。私が社員の皆
さんに望むのは、一人ひとりが健康
で快適に、長く働いてくださること。
ただそれだけです。体に負担の

かかる作業や無理をしないとでき
ない作業があれば、どんどん相談し
てください。班長を通して、それら
の困りごとは私の耳に入ってきてま
す。皆で意見を出し合い、旭紙工
をもっと良い会社にしていきま
しょう。

年明け早々には、経営計画発表会
も開催されます。昨年の振り返りと
今年目標を全体に発表する場と
なるため、経営計画書に基づいた運
営を今年1年で行ってまいります。
昨年は例年に比べて不良が多い年
となってしまうましたが、今年是不
良を減らす闘いに挑む所存です。

2025年も、全社一丸となって
頑張っていきましょう！どうぞよ
ろしくお願いいたします。

企業情報

- ◆ 創立年：1983年1月
- ※ 創業：1963年
- ◆ 年商：17.6億円
- ◆ 従業員数：200人



幹部たちの

ビジョンとパッション

第10弾

旭紙工を支える幹部たちの考えを共有するこの企画。第10弾は瓜破工場の武藤課長です。

誠実で丁寧な武藤さんの仕事ぶりが伝わるインタビューとなりました。

また「さらに会社を発展させていきたい」という熱い想いも。ぜひ参考にしてください。

旭紙工の
ここがすごい!

強み

全員が一丸となり
取り組む姿勢

納期が短い仕事や大きな仕事の依頼に、瓜破工場や本社工場関係なく、従業員全員で取り組めるのが旭紙工の強みです。実習生や新入社員、ベテラン一人ひとりが積極的な姿勢で対応しています。タイ人の実習生は毎年入れ替わるため、教育体制を整えることも重要。技術面や仕事の基本をしっかり教えています。また、断裁部門にも変化がありました。角を丸めるブッシュがもう一台導入されたため、依頼が増えてもすぐに対応できます。会社としては、新しい製本技術を取り入れて、これまでにできなかった製本にも対応できるようになりました。新しいことを積極的に取り入れ変化しているところも、旭紙工の強みです。

今後長期的に成し遂げたいこと

社員の
技術の向上

ブッシュや角丸など、作業によく使う機械を操作できる社員を増やしていくことが大事だと思います。例えばブッシュのセットができるのは私一人。穴あけができる社員も少ないのが現状です。実習生はタイ人のため、言葉がうまく伝わらないことも。まずはタイ人の社員に私が教え、その方が実習生へ教えて成長させる必要があると感じます。社員の育成強化に注力し、操作できる人材を増やすのが今後成し遂げたいことです。



武藤課長の
考えとは?



工場本部
瓜破工場 断裁部門
課長
むとう えつお
武藤 悦朗さん



課長としての信念

人にされて
嫌なことはしない

人によって「嫌なこと」の概念は異なりますが、嫌な気持ちになることはしたくないですし、自分の部下にもしてほしくありません。例えば人間関係。仲良くしよしを目指すわけではありませんが、チームワークや適度なコミュニケーションは非常に大事だと思います。「この人に言いにくいな」という気持ちは、仕事のミスにも繋がるはず。仕事であっても、一言二言場を和ませるような冗談を言える関係が良いのではないのでしょうか。もちろん国籍関係なく、笑って仕事ができるのが理想です。良好な人間関係は、仕事の効率化やチームで動くことに繋がると思います。

仕事をする上で大切にしている考え方

最後まで丁寧に
仕事をする

良いものを作ること、丁寧な仕事をする事です。中でもお客様に渡す見本用は特に意識しています。工程を組みきれいに製本したもので、最後に雑に扱ってへこんだり傷んだりすることがないように、細心の注意をはらっています。傷んでいるものを渡してしまったら「他のものも傷んでいるだろう」とお客様が不安になるのは当然のこと。検品にもつながるため、丁寧に扱うことが一番大事だと思います。例えば、断裁した後梱包してくれる方に渡すときは、必ず両手。片手で受け取られたときは「大事に扱いなさい」と注意します。普段仲良くしていても、重要なことは厳しく指導しています。自分の工程だけでなく、最後まで丁寧に扱うこと。ここまでやって仕事と言えるのだと思います。



健康的な働き方でパフォーマンスを引き出す

現代の多忙な社会において、仕事と生活のバランスを取ることは私たちの健康や人生の質に大きく影響します。特に、メンタルヘルスや身体的健康に気を配ることで、仕事のパフォーマンスを向上させることができます。今号では、Well-Beingを重視した働き方と、それを実現するための具体的な方法を考えてみましょう。健全なワークライフバランスを築き、より良い未来を描いていくためのヒントがここにあります。

Well-Beingとは何か？

Well-Being(ウェルビーイング)は、身体的健康、メンタルヘルス、社会的関係、環境など多面的な要素から成る「幸福感」を意味します。広義には、個人が自分自身に満足し、充実した生活を送るための状態を指します。特に職場では、Well-Beingが求められる理由があります。従業員が健康的で満ち足りた生活を送ることで、仕事の効率や創造性が向上し、より良い結果が生まれやすくなります。

✓ リラクゼーションの時間を作る

毎日の忙しさの中で、短い休憩を取ることで心をリセットする時間を設けましょう。深呼吸やストレッチ、瞑想など、心と身体を解放するアクティビティが効果的です。



メンタルヘルスを意識する

メンタルヘルスを維持するためには、自己認識とセルフケアが不可欠です。自分の気持ちやストレスの状態を理解し、それに合った方法で対処する力をつけることが大切です。



✓ 感情を吐き出そう

不安やストレスを感じたときは、信頼できる同僚や友人に話すことで軽減されることがあります。コミュニケーションを通じてサポートを受けることが大切です。



✓ 身体的健康を意識する

身体的健康は、仕事のパフォーマンスに直結します。簡単な運動習慣や食事に気をつけることで、エネルギーと集中力を向上させることができます。



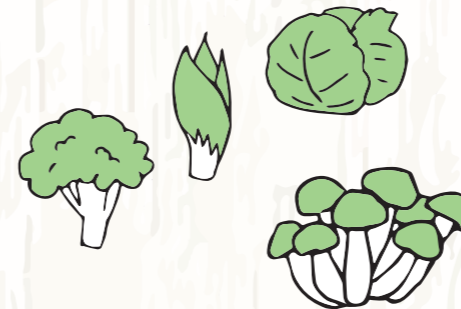
✓ 定期的な運動を取り入れる

オフィスで簡単にできる筋トレやストレッチを取り入れることで、血行を促進し、身体のこりをほぐすことができます。毎日のウォーキングやジョギングもおすすめです。



✓ バランスの取れた食事

食事は心と身体に影響を与えます。野菜や果物、良質なタンパク質を意識的に摂ることで、身体の免疫力を高め、仕事の効率を向上させる助けになります。



✓ 十分な睡眠を確保する

睡眠は身体を回復させるために重要です。規則正しい生活リズムと快適な睡眠環境を整え、心身の健康を保ちましょう。



2024年はWell-Beingとワークライフバランスを意識し、心身ともに健全なライフスタイルを構築する年にしましょう。健康なメンタルと身体は、高いパフォーマンスを発揮するための基盤です。個人の努力と企業のサポートが相まって、より良い職場環境が築かれていきます。今年はみんなで支え合い、より幸せな働き方を実現していきましょう。目指せ、充実した日常！あなたのWell-Beingを大切にしてください。

